



【議員クラブ研修会】

日 時：平成29年3月24日

テーマ：子どもの貧困について

今号の主な内容

- 3月定例会の概要 2
- 代表質問・個人質問 2～12
- 各委員会からの報告 12～14
- 提出議案と審議結果一覧 15～16

3月定例会の概要

平成29年第1回（3月）市議会定例会を2月20日から3月22日までの31日間の会期で開きました。

2月20日の開会日には、議長

報告、監査報告、市長報告の後、市長提出議案として「専決処分の承認」、「平成28年度一般会計補正予算案（第8号）」をはじめとする補正予算案件10件、「平成29年度一般会計予算」をはじめとする予算案件11件、条例の制定や一部改廃案22件、その他案件7件の合計51議案が上程されました。また、3月1日、2日にかけて、平成29年度に向けた市長の市政方針など5つの会派による代表質問を行いました。

その後、再開された3月6日には、追加議案として一般会計補正予算（第9号繰越明許）をはじめとする予算案2件、その他案件1件、農業委員会委員の任命の同意を求める人事案件22件が上程され、「就学援助の制度拡充を求める請願」1件を上程しました。同日、7日、8日と3日間で、個人質問を行い、15

名の議員から市政全般に対し、質問がありました。また、8日の個人質問終了後には、農業委員会委員の任命の同意について採決を行い全て同意しました。

8日には、各常任委員会に議案が付託され、9日、10日、13日、14日に予算常任委員会、15日に総務常任委員会、16日に教育厚生常任委員会、17日に産業建設常任委員会を開き、当局から議案に対する詳細な説明を求め審査を行いました。

22日の閉会日には、各常任委員会の審査報告、討論採決、各委員会の活動報告を行いました。また、同日、議員提案として市議会委員会条例の改正議案および意見書2件を上程しました。討論採決の結果、当局から提案された議案54件と議員提案による条例改正議案、意見書を可決、承認しました。なお、請願1件については、不採択としました。

今回31号中の会派名については、3月定例会時の所属会派に基づき掲載しています。

代表質問



平成29年度一般会計予算

コトワザ問

田中 好（翔政会）

問 平成29年度の予算については、「新市基本計画」に掲げられている6つの基本目標を柱に、重要テーマに重点的かつ効率的・効果的に施策の展開を図るとし、一般会計予算は、340億7,000万円に対前年度比6.6%増の予算額を計上されています。特に歳出において、市庁舎整備事業として3億5,344万円計上されていますが、平成28年度の進捗状況と本年度の整備事業の取り組みについて伺います。

答 市長

平成28年度は基本設計に合わせ、一時移転の計画に取り組みました。基本設計は、基本計画をより発展させるために、学識者5名と市民代表者7名、行政代表者1名で構成する市庁舎建設設計推進委員会を設置し5回の委員会、市民ヒヤリング等で意見を伺うとともに、7回の市庁舎整備等特別委員会等にて市議会の意見を伺ってきました。基本設計（案）概要版を作成し、パブリックコメントを実施し、

3月25日（土）には、市民報告会を開催しました。平成29年度は、実施設計を作成し、建設業者の選定を行い、12月議会での工事請負契約の承認をめざしてまいります。



【新庁舎北側外観イメージ】
※平成29年2月近江八幡市庁舎整備基本設計（案）より

【その他の質疑・質問】

【主な質問】

- (1) 議第12号 平成29年度近江八幡市一般会計予算について
 - ① 29年度予算の歳入について
- (2) 議第23号 近江八幡市安土内野グラウンド条例の制定についておよび議第41号 近江八幡市安土健康づくりセンター条例を廃止する条例の制定について
- (3) 国民健康保険法等の改正による取り組みについて
- (4) チーム学校について など

代表質問



新年度、市長の市政運営の基本方針について

北川 誠次（創政会）

問 新年度は、市長にとりまして、3期目の最終年度、総括の年であると考えます。新年度に向け市長の市政運営、特に予算概要書の中に基本方針として書かれております「幸せな生活」について所見を伺います。

答 市長

少子高齢化や人口減少などの未知の行政課題に直面するなか、市民の皆さんが、生きがいをもち、日々充実感の得られる「幸せな生活」を実感していただけることが肝要であると考えています。すなわち、物質的な豊かさによる幸福感ではなく、ぬくもりのあるコミュニティの中で、年齢を重ねても健康で、社会に貢献出来たり、趣味を通して人生を謳歌し、近江八幡に住んで良かった、長生きして良かったと実感できるような「健康長寿」の地域社会の形成が、究極の「幸せな生活」ではないかと考え、そのことを念頭に総合的な施策を展開していきたいと考えています。



【その他の質疑・質問】

【主な質問】

- (1) 平成29年度予算について
 - ① 安土健康づくりセンター（悠々元気園）について
 - ② みんなの心で手をつなぐ手話言語条例について
 - (2) 河川改修事業について
 - ① 日野川改修事業について
 - ② 蛇砂川改修事業について
 - (3) 道路行政について
 - ① 国道8号線バイパスについて
 - ② 国道477号線について
 - ③ 黒橋・八木線の西向き先線農道について
 - ④ 県道2号線バイパスについて
 - (4) 農業問題について など

代表質問



地方創生法と若者と共に進める地域づくりについて

橋 博（新政会）

問 少子化対策の抜本的な強化策として、少子化対策を国家的課題と位置づけ、若い世代の結婚、出産、子育ての希望をかなえるよう国と地方が今こそ総力を挙げて抜本強化に取り組み必要があるが、本市での結婚、出産、子育てといったライフステージに応じた多様な施策の実施の状況と今後の方針について伺う。

答 福祉子ども部長

本市では子ども・子育て支援事業計画の「子どもは宝、みんなで見守り育てよう」という基本理念のもと、さまざまな子育て支援事業を展開しています。特に平成26年度から3年間、国の地域少子化対策強化交付金を活用した取り組みにより、地域社会全体で結婚・出産・妊娠・子育ての切れ目のない支援のための事業を継続して実施してきました。今後も事業の検証、評価を行い、これまでの取り組みを更に充実したものに展開さ



【武佐こども園】

【その他の質疑・質問】

【主な質問】

- (1) 若者と共に進める地域づくりの考え方について
- (2) 人口減少とふるさと納税との連携について
- (3) 近江八幡市道路網マスタープランについて
- (4) 家庭教育支援・不登校児童生徒について
- (5) 総合医療センターについて
- ① 医療センターが目指す医療と将来計画について など

代表質問



子どもの貧困と

就学援助の改善を

加藤 昌宏（日本共産党）

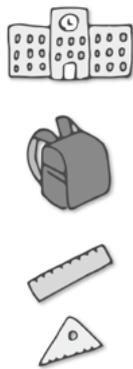
問 日本の経済と社会の深刻な問題として、格差と貧困があります。中でも、子供の貧困率が16・3%と深刻です。市長も「子供が犠牲となる貧困問題」を憂えておられます。本市にも、小学・中学の就学援助（入学準備金の給付制度）があります。現行は、入学した後の7月に支給されるという、制度の矛盾が指摘されています。せめて、入学前（2～3月）の支給、増額も含めた実現をお願いしたいのですが、検討いただけるでしょうか。

答 教育部長

就学援助費の支給認定は、毎年6月に確定する前年の所得をもとに審査を行っているため、現在は新入学児童生徒学用品費も入学後の7月に支給しています。入学前に支給する場合、前年の所得の確定前に仮認定として支給することになり、所得確定後の審査で認定されなかった場合は、返還を求めることにな

るなど決定前の支給には課題があると考えられます。

なお、国から平成29年度から要保護児童生徒就学援助費補助金の単価の一部見直しにより、新入学児童生徒学用品費を増額する旨の通知があり、支給額の増額を検討しているところです。



【その他の質疑・質問】

【主な質問】

- ① 富士大英正近江八幡市長の所見を問う
- ② アベノミクスの成否について
- ③ 今国会で成立させようとしている「共謀罪」について
- ④ 国連の「核兵器禁止条約の締結交渉を開始する決議」と「ヒバクシャ国際署名」について
- ⑤ 次期学習指導要領について
- ⑥ 平成29年度 各会計当初予算の編成について
- ⑦ 株式会社近江八幡 富士谷市政の財政運営について
- ⑧ 国保の制度改正 県内統一化について
- ⑨ 庁舎建設と官庁街エリアの土地利用について

代表質問



これからの人材育成の

方針について

竹尾 耕児（チームはちまん）

問 これからの近江八幡市は「財政力の低下」「組織構成員の低下」などが懸念されます。財政力が低下しても市民サービスを低下させない取り組みが必要です。低予算の事業でも魅力的な事業にするためにも人材の育成には力を入れる意義があると思います。人権意識を高め、差別を憎み、市民とともに汗を流せる職員を育成するために市としての考えをお聞かせください。

答 市長

本市では、限られた人材での少数精鋭の取り組みを継続しており、職員の人材育成は組織力の維持と向上のための最重要事項です。特に若手職員が増加している状況において、ベテラン職員の知識・技術の継承や若手職員を育成する組織風土づくりがこれまで以上に重要となっています。

OJT研修やメンター制度の実施等による人を育てる組織風

土づくりとあわせて、職員一人ひとりが自ら積極的にチャレンジする職員に成長するため、仕事以外の引き出しをたくさん持ち仕事にも活かすことができるよう、仕事のスキルだけでなく、地域などの幅広い領域に参画し、活躍することを推進し、メンタルヘルス対策など職場環境の改善に取り組んでいます。



【その他の質疑・質問】

- ① 電柱の無柱化について
- ② 今後の市としての考え方について
- ③ 教育機会確保法について
- ④ 教育機会確保法に基づく支援・援助のあり方について
- ⑤ 公共施設の今後のあり方について
- ⑥ いきいきふれあいセンターについての考え方について
- ⑦ 貸館など活用の考え方について

個人質問



近江八幡市の

男女共同参画について

岡山かよ子（創政会）

問 世界経済フォーラムが昨年10月に発表した各国の男女格差は、日本は144ヶ国中111位でした。女性活躍を掲げてはいますが、格差が大きいのが現実です。女性が職業生活において希望に応じ、十分に能力を発揮し活躍できる環境を整備する為「女性活躍推進法」が平成27年9月4日に公布されました。近江八幡市として市内事業所への取り組み支援と、近江八幡市役所の事業主としての取り組み方針について教えてください。

答 市長・総務部長

本市としての市内事業所への取り組み支援については、男女共同参画おうみはちまん2020プランに基づき、関係機関と連携を図り、女性活躍推進法やワークライフバランスについての研修会の実施、育児・介護等に伴う休暇の取得増進に向けた啓発、介護離職防止支援助成金等の情報提供を行って

ます。

事業主としての女性活躍推進に係る取り組みは、近江八幡市特定事業主行動計画に基づき、主な目標として女性受験者の拡大、勤続年数の男女差の縮小、女性管理職比率の向上等を掲げており、数値目標の達成に向けて努めてまいります。



近江八幡市

【その他の質疑・質問】

- ① 近江八幡市の認知症対策について
- ② 近江八幡市の就学前教育について

個人質問



まち・ひと・しごと創生事業

「0次予防プラットホーム形成事業」について

小西 励（創政会）

問 3月補正予算で国の補正予算を活用し、1億6,131万7,000円を予算化された「近江八幡0次予防シエアリングプラットホーム形成事業」ですが、本年3月に新築移転した旧武佐コミュニティセンターと消防防災センターを改修し、拠点となる施設の整備が行われます。近江八幡市における「生涯活躍のまち」「安寧のまち」の推進に向けてどのような施設改修なのか、全体の概要と目標、さらには、改修するまでの間の推進体制について教えてください。

答 市長

整備計画については、武佐コミュニティセンターを耐震補強し、高齢者や障害のある方の活用促進のためエレベーター設置やトイレの洋式化、調理室改修、健康機器整備による健康チェックや相談に資する改修を行います。また、隣接する消防センター1階をまちの保健室、

2階を人材育成のための託児室へ改修を行います。実施期間は平成29年中を目途に完了予定です。施設改修後は、病気になる手前で先手を打って予防する「0次予防」を実現するため、地域人材の育成活用等により、市民が健康で活躍できる生涯活躍のまちを推進していきます。



【旧武佐コミュニティセンター】

【その他の質疑・質問】

- ① 教育行政について

個人質問



無電柱化について

山本英夫（チームはちまん）

問 電柱の新設抑制などを促す無電柱化促進法が成立したことを受け、昔ながらの商家が並ぶ伝統的建造物群保存地区において、電線や通信回線を見えなくする無電柱化事業を平成29年度より進めると言われています。私共としても、質問・要望を繰り返してきた案件であり、待望久しいものであります。しかし、伝建地区における事業推進には、建物の形態や景観上の制約も大きく、慎重な取り組みが必要とされます。地元協議会の組織化や合意に対する働きかけについて答弁下さい。

答 総合政策部長

伝統的建造物群保存地区内での「無電柱化」は、高額な整備費用や技術開発による費用削減、規制緩和、事業への経済的支援の検討等、大きなハードルがありこれまで整備の目途が立ちませぬ任意組織である、町なみ保存

委員会があり、諸課題を検討され解決に向け意見等をまとめて提案いただいていたのですが、役員のなり手不足等により現在休会となっております。市としては、今回の「無電柱化」を解決の契機、切り口として、住民に地区保存活動意識の熟成を働きかけると共に、委員会再結成の呼びかけを強めていきます。



【八幡堀周辺風景】

【その他の質疑・質問】

- ① 観光資源の活用について
- ② 空き家対策について
- ③ LED信号について
- ④ 特別工業地区建築条例の一部を改正する条例の制定について

個人質問



旧末広町第二共同浴場の解体について

片岡信博（創政会）

問 旧末広町第二共同浴場は、昭和52年3月に建設され、地域住民の憩いの場でしたが、平成25年9月末をもってその役割を終えました。平成29年度一般会計予算案に、解体工事が計上されています。平成29年度の1年間という期間の中で、解体設計を含む発注仕様書の作成から解体工事まで終わってしまう形で、予算計上となつていますが、これら一連の流れについて、大まかなスケジュールをお示しください。

答 市民部長

スケジュールにつきましては、年度当初より、解体工事の設計に着手し、8月を目途に発注仕様書の作成を完了する予定です。その後、解体工事の入札を行い、施工業者が決まりましたら、周辺の住民の皆さんに工事に係る周知を行いたいと考えています。工事の着手につきましては、10月頃を見込んでおり、その後、



【旧末広町第二共同浴場】

6か月間を工事期間とし、年度内に工事を終了する予定です。

【その他の質疑・質問】

- ① アクティブシニア事業について
- ② マイナンバー制度について
- ③ 「お誕生おめでとう健やか祝い金」事業について
- ④ JR近江八幡駅東側の踏切について

個人質問



低所得世帯の子ども支援について

園田新一（翔政会）

問 ひとり親世帯の児童扶養手当受給状況を調べると、平成29年1月末時点での世帯数は668世帯、受給児童数1,018人となり、過去5年間でいずれも約11%アップとなっています。

答 ひとり親世帯の増加は生活環境、社会環境、教育環境等いろいろな課題を持つ子どもの増加につながり、親の経済格差が子どもの教育格差につながり、それが貧困の連鎖につながります。子どもの貧困が大きな社会問題となる中、事の本質を見究めた政策が求められています。如何ですか。

答 福祉子ども部長

子どもの貧困は、ひとり親世帯や低所得世帯の子どもだけでなく、親の病気や障がい、社会的な孤立など様々な原因が関係し経済的な支援にとどまらない多様な支えが必要であると考えられます。平成29年度から生活

保護世帯の中学生対象の進学支援教室をひとり親家庭へも拡充して実施するほか、ひとり親家庭の親子を対象とする高等学校卒業程度認定試験合格支援事業を実施します。今後は、福祉部門だけではなく関係部局や地域など多方面が連携する体制強化に取り組み、子ども達の貧困からの脱却、安定した生活のための支援を継続してまいります。



【その他の質疑・質問】

①雇用促進に係る支援について

個人質問



雪害における危機管理について

辻 正隆（翔政会）

問 今冬の大雪は西日本の日本海側をはじめ異常な豪雪となりました。本市におきましても、1月中旬、下旬の大雪では市内の道路の通行止、住宅や農業施設などが雪の重みで倒壊や破損するなどの被害が発生しました。特に交通弱者にとって生活交通手段として定着しておりますあかこんバスの運休等市民生活に大きな影響がありました。生活道路はもとより、主要幹線までもが停滞を期したわけであります。この度の大雪を経験し今後どのような対策をされるのかお伺いします。

答 市民部長・都市整備部長

今回の大雪により経験したことを教訓とし、市道における雪寒対策計画の見直しに取り組んでまいります。

また、あかこんバスの対策としましては、今回のような大雪の場合には、市行政だけでは、市民バスが運行する集落内の除

雪や、利用者の方への周知などに限界がありますので、今後は、地域の地域に協力を呼びかけ、地域と共に市民バスが運行出来るように努めてまいります。



【市民バス運休のお知らせを貼る職員】

【その他の質疑・質問】

①官庁街エリアの土地利用計画について

個人質問



子どもの医療費無料化について

井上 佐由利（日本共産党）

問 低所得者世帯の子どもの通院医療費無料化は、平成29年度から中学3年生まで広げる予定だが、対象を全世帯に広げるべき。また、低所得者世帯といわれるが、その対象は所得170万円（大人2人、子供2人の4人家族の場合）の世帯である。子どもの貧困が問題であるならば、貧困ラインは4人家族で所得244万円となっている。せめてこの所得層まで引き上げるべき。無料化制度といっても、一旦は病院で支払わなければならない、お金がないと医者にかかれないうので給付の方法を改善すべきと考えるが如何か。

受診などにつながり、医療費の増加から財政負担も大きくなるとともに、保険料率の上昇を招くなど本来の目的と逆行した施策になりかねません。また、現物支給にした場合、医療費が増加することによる療養給付費負担金に対する減額措置というデメリットもあることから、今後低所得者層の方々への支援として行なっていく予定です。

答 市民部長

子ども医療費助成については、福祉施策の一環として低所得者層の負担軽減を図り、本来に経済的に困窮している人が生活を維持できるように社会的援助を行ってまいります。医療費が無料ということによってコンビニ受診や重複

子どもの通院医療費無料化（東近江圏内）

東近江市	15歳まですべての子どもの通院医療費は1医療機関毎に1ヶ月500円のみ自己負担（福祉医療費助成対象者は除く）
日野町	〃
竜王町	15歳まですべての子どもの通院医療費が無料
近江八幡市	15歳まで低所得者世帯のみ子どもの通院医療費が無料（福祉医療費助成対象者は除く）

※竜王町は平成29年10月1日から実施

【その他の質疑・質問】

- ①新庁舎建設について
- ②大雪対策について
- ③安土地域における「ミ」出について
- ④元気園廃止について

個人質問



安土城下町再生構想の進捗状況と今後の予定について

岡田 彦士（創政会）

問 信長公が求めた賑わいのある城下町の再生を目指し、平成25年に策定した「近江八幡市安土城下町再生構想」に基づき、平成26年度から平成30年度までの5ヶ年計画のうち、平成28年度の安土城外堀の修景整備・散策道の整備についての進捗状況を伺います。併せて、今後、平成30年度までには、どのような事業が計画されているのか伺います。

答 安土町地域自治区長

平成28年度は、安土城外堀修景整備と、セミナリヨ史跡公園から仮称大手橋までの散策道路整備の基本設計を安土城下町再生協議会と官民協働のもとに意見交換・協議を行いながら進め、本年1月末に完了しました。現在、引き続き実施設計に向けた作業を進めています。

平成29年度は、先の実施設計とそれに基づく工事の施工を行

うとともに、次の整備拠点である常ノ浜修景整備と回遊ネットワーク標識整備の基本設計と実施設計を策定する計画です。さらに平成30年度には、それらの整備工事の施工を計画しています。



【セミナリヨ公園】

【その他の質疑・質問】

- ①自転車賠償保険加入の義務化について
- ②災害対策について
- ③子ども・若者育成支援推進法について

個人質問



観光振興事業について

奥田 孝司（翔政会）

問 観光振興事業の予算の中で、「観光物産協会をはじめとした各関係団体への支援や各観光振興イベント等を通じた誘客の拡大など本市の観光振興を図ります。八幡堀周辺の交通渋滞対策の充実等」との説明がありました。この八幡堀周辺の交通渋滞対策について、平成29年度の取り組みにおいて現時点での具体的な対応策のお考えをお聞かせください。

答 総合政策部長

八幡堀周辺の交通対策については、市と近隣自治会および周辺事業者等と継続的に課題解決に向けて協議・検討を進めていますが、その対策会議では抜本的な解決策を取るべき時期が来たとして、市道白雲宮内線の道路を挟む両側の未舗装部分の全面駐車禁止を求める意見が多数となりました。そのため今年の春の大型連休の際には、バスの乗り入れ禁止は継続しつつ、一

方通行の規制は取らない代わりに、未舗装部分の全面駐車禁止の方向にむけて関係者と調整を行っているところです。



【市道白雲宮内線】

【その他の質疑・質問】

① 多文化共生推進事業について

個人質問



道路整備について （アクションプログラムから）

重田 剛（翔政会）

問 本市では、安全で快適な市民生活できるまちづくりを行うことを目的に「近江八幡市道路マスタープラン」および「近江八幡市道路網整備アクションプログラム」が策定されておりますが、私たちの大切な子どもたちの通学路の安全・安心のため、以前より道路整備をお願いしてきました。その中で、八幡西中学校と桐原小学校の通学路である八木・古川線および池田本町・益田線の整備計画についてお伺いします。

答 市長・都市整備部長

八木・古川線は、農水省の交付金制度を活用する予定で、現在関係機関と協議中です。整備には西部土地改良区の協力が不可欠で、平成29年度に実施設計を行い、平成30年度から工事に入る予定であり、整備には約5年間を要すると予測しています。池田本町・益田線は、近江八幡市道路整備アクションプログラ

ムにおいて10年以内に整備すべき道路として選定しています。益田町側の未整備区間については、平成27年度に測量設計を実施し、平成28年度では一部の用地を買収しました。平成29年度では約1000mの工事を実施する予定です。



【八木・古川線】

【その他の質疑・質問】

① 総合医療センターについて

② 多文化共生について

個人質問



新生児聴覚検査について

池上知世（公明党）

問 平成29年度予算に組み込まれました新生児聴覚検査は、早期発見早期治療されることで、その子の人生を大きく左右することになります。当市の検査率は昨年度88・7%で、11・3%の方が受けておられない状況です。今回の助成制度は大変うれしく思います。聴覚検査費用についての助成についてどのような形で実施されるのかお聞かせください。

答 福祉子ども部理事

聴覚検査の助成方法については、市内の4つの産科医療機関と東近江市の2つの産科医療機関で検査を受けた方に対し、費用から2,000円を差し引いた金額で自己負担いただき、助成費用については市から医療機関へ支払います。また、県外など委託医療機関以外で検査を受けられた方に対しては、一旦、保護者の方に検査費用の全額を支払っていただいた後、市に申請

をいただき、助成費用をお支払いいたします。



【その他の質疑・質問】

- ①安寧のまち近江八幡について
- ②防犯カメラの設置について
- ③道路下対策について
- ④各種証明書のコンビニ交付について
- ⑤介護予防・支援事業について
- ⑥いじめ問題について
- ⑦食品ロスについて

個人質問



虚偽の精算設計書をなぜ修正できないのか

大林 宏（地域力みんなの会）

問 と畜場解体工事では、請負契約の変更もなく、搬入土の納品書も偽造され、精算設計書は架空であった。なぜ契約通りの工事が完成できなかったのか。市の指示で架空の土量を計上し浮かせたマル秘金額705万円もだ。ずさんな工事に1億3,400万円が支払われたが、これは公務員の虚偽公文書作成に当たる。もし時効前（5年以内）であれば、刑事事件で市役所は捜査されていた。フッ素・ヒ素による土壌汚染も発見された現場であり、造成された実態に基づく精算設計書に訂正されるべきだが如何か。

答 産業経済部長

「虚偽の精算設計書をなぜ修正しないのか」については、本市といたしましては、虚偽の精算設計書とは認識しておりませんので、修正する必要は無いと判断しております。「契約書どおり工事をしなかった検証」につい

ては、本件工事は、本市が示した設計図書に基づき適正に工事が完了したものであり、議会で承認いただいた契約どおり工事が完了したと判断しております。公務員の「虚偽の精算設計書作成」については、虚偽の設計書というものは存在していないと考えております。



【その他の質疑・質問】

- ①市長の早朝登庁について
- ②地方公務員の地域手当について
- ③大雪（除雪）対策について
- ④安土駅側の城郭資料館駐車場について

個人質問



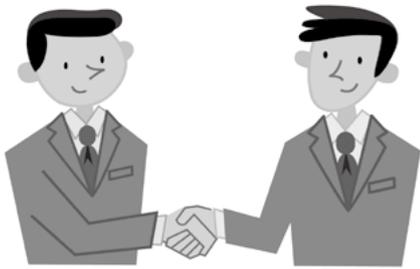
本市の連携自治体について

西津善樹（翔政会）

問 本市の夫婦都市、兄弟都市、姉妹都市をはじめ、友好都市や協定締結都市など連携都市は何都市ありますか。また、それはどのような内容のものか、お示しく下さい。さらに、近江八幡の特産品を連携自治体で販売していただき、逆に本市で連携自治体の特産品を売る物品交流など、日頃から身近に感じることや地域創造ネットワークが広がるのではないかと考えますが、より交流を深めるため、今後どのような取り組みで市民意識を高めようとされるのか当局の見をお伺いします。

答 市長・副市長・総合政策部理事
国内唯一の夫婦都市・静岡県富士宮市、姉妹都市の北海道松前町・上ノ国町の3つの国内の友好都市に加え、京都府向日市、奈良県桜井市、和歌山県御坊市、大阪府藤井寺市、福井県小浜市、福島県南相馬市、高知県高知市の災害応援協定締結都市について

て、海外の3友好都市同様に、今後、広報紙等で市民周知を図ってまいります。過去に八幡てんびんまつりで富士宮市などの物産販売が行われていましたが、今年のあづち信長まつりで物販の再開が検討されており、状況に応じて可能な限り支援すると共に、民間レベルでの物販交流の輪の拡大を促進していきたいと考えております。



【その他の質疑・質問】

- ① 雪害対策について
- ② ふるさと応援事業について
- ③ あかこんバスについて
- ④ 図書館運営事業について

個人質問



税の徴収と

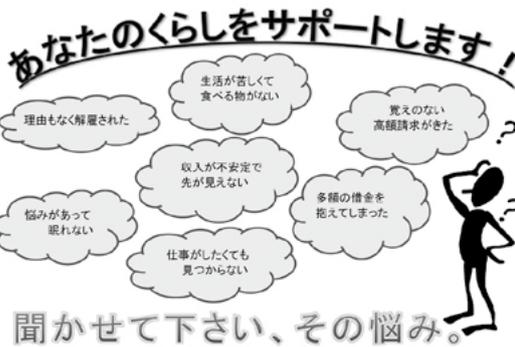
生活相談総合窓口について

川崎益弘（日本共産党）

問 野洲市では税が滞納され、督促をされる時に「あなたのくらしをサポートします」と先ず相談への案内ビラが同封されています。そしてこの取り組みは庁内各部署より担当者が集まり税や公共料金だけでなく、法律相談や就労相談までいろいろとアドバイスをされているようであります。

答 総務部理事
当市でも滞納相談で総合的な相談窓口の設置をするべきではないか、この事は滞納者の生活再建が出来るこそ市債権の徴収が出来るのではないかと考えますがいかがですか。

窓口については、東近江市や野洲市のように市民相談窓口を集約し、関係課会議若しくは担当を配置した体制が望ましいですが、現状の本市の状況では難しく、新庁舎の施設整備がされた段階でスタート出来るよう検討してまいります。また、案内



聞かせて下さい、その悩み。
話して下さい、その思い。

※野洲市ホームページより抜粋

【その他の質疑・質問】

- ① 新庁舎建設について
- ② 最終処分場について
- ③ 第2クリーンセンターの解体について

個人質問



安土城跡ガイドランスのサービスについて

井上 芳夫（創政会）

問 近江八幡市特別史跡安土城跡ガイドランス施設は安土随一の観光の拠点である、安土城跡を訪れる方々にとって唯一サービスを受けることができる施設であります。また、安土町商工会が安土城跡において物販ができる絶好の機会であり、しいては安土町商工会の活性化に繋がればと思っております。安土城跡ガイドランスにおいて、来館者に安土城関連の映像の上映、タブレットの貸し出し、湯茶のサービス等が行われますが、その他追加されるサービスがあれば教えてください。

答 総合政策部長

ご質問にあるサービス以外に、新たに提供いたしますサービスは、安土城や城下関連文化財の展示および解説、ブックレットの配布、ドアの取替えにより冷暖房が効く休憩室への変更、織田信長・安土城等の歴史・観光関連書籍やグッズ、地場特産品

等の販売、施設内での広告掲載、広告入の観光雑誌やパンフレット・マップ等の掲示、配布、トイレはBGM音楽が流れる快適で安全なトイレ空間にグレードアップを行います。また、スマートフォンにVR安土城のダイジェスト映像等をダウンロードすることができARコード付き入場券を発行します。



【特別史跡安土城跡ガイドランス施設】

【その他の質疑・質問】

- ① 近江八幡市の観光施策について
- ② 伝建地区内の観光施設について
- ③ 近江八幡版DMOについて

予算常任委員会審査報告

委員長 田中好

予算常任委員会は、3月9日、10日、13日、14日に委員会を開催し、「議第1号 平成28年度近江八幡市一般会計補正予算（第7号）」、「議第2号 平成28年度近江八幡市一般会計補正予算（第8号）」、「議第12号 平成29年度近江八幡市一般会計予算」、「議第52号 平成28年度近江八幡市一般会計補正予算（第9号）」について各部署より詳細な説明を求め、各項目ごとに質疑、審査を行いました。

平成29年度一般会計予算では、市庁舎整備事業、岡山コミュニティエリア整備事業、竹町都市公園整備事業、子ども医療費助成事業や商業振興事業（住宅リフォーム促進事業等）など予算総額340億7,000万円となるものでした。

審査過程において、補正予算の審査では、各事業の精査の結果、減額補正を行うことについては理解するが、年度末の予算執行状況を見据えた中で、他の事業への有効活用等も検討して欲しいといった意見がありました。また、当初予算の審査では、今後の財政面を考慮すると、岡山コミュニティエリア整備や庁舎建設等の大型事業を含む予算には反対であるとの意見や、補助金については、時代を担う若者を育てる、各種団体の活動の支援にも目を向けるべきといった要望の意見があった一方で、地方創生に対応していく中、いづれも必要な事業に基づく予算であり、大型事業を含め様々な事業の取り組みが動き出しており、このことに対しては議会としても応援していかなければならないといった賛成意見がありました。全議員が慎重に審査をした結果、議第1号は全員賛成、議第2号・議第12号および議第52号は賛成多数で原案を可決すべきものと決しました。



【予算常任委員会】

総務常任委員会審査報告

委員長 小西 励

当委員会に付託された案件については、3月15日に委員会を開催し、当局に対する議案質疑等を行い審査しました。

◎文化会館事業特別会計予算関係（2件、議第8・17号）

- ・平成28年度会計補正予算
- ・平成29年度会計当初予算

◎病院事業会計予算関係（2件、議第11・22号）

- ・平成28年度会計補正予算
- ・平成29年度会計当初予算

◎条例関係（13件、議第23・24・25・26・27・28・29・30・31・32・41・42・51号）

・安土内野グラウンド条例の制定ほか12件

◎その他の議案関係（4件、議第44・46・47・54号）

- ・近江八幡市・安土町新市基本計画の変更
- ・公の施設の指定管理者の指定
- ・東近江行政組合規約の変更
- ・文化会館耐震改修工事請負契約の締結

これら21議案について委員会採決をした結果、いずれも原案を可決すべきものと決しました。

なお、審査での主な意見としまして、議第17号に関して、施設の耐震改修以降の議論とはなるが、文化会館の収益性向上に向けた経営努力に期待する、また一方で、収益性重視だけでなく市民文化の向上にどう寄与していくのかを考えていきたい、議第22号に関しては、今後の地域医療制度改革の中で病院事業を取り巻く厳しい環境ではあるが、総合医療センターの健全な経営に一層の努力を期待する、また、議第41号に関しては、安土健康づくりセンターについて、当該施設の廃止ではなく、所期の目的に沿い、リフォームを行い一層活用していくべき、などの意見がありました。



【総務常任委員会】

教育厚生常任委員会審査報告

委員長 橋 博

教育厚生常任委員会は、3月16日に開催し、当委員会に付託された案件9件（予算議案5件、条例議案3件、請願1件）について、審議・審査を行いました。

その結果、平成28年度補正予算議案の「議第6号」と「議第7号」は、ともに全員賛成で可決すべきものと決しました。

平成29年度当初予算議案の「議第14号」と「議第16号」は、全員賛成で可決すべきものと決し、「議第15号 平成29年度近江八幡市介護保険事業特別会計予算（保険事業勘定）」は、賛成多数で可決すべきものと決しました。

「議第15号」については、去年から地域支援事業が導入され、要支援1・2に新たに認定された方は市が提供するサービスを受けているが、導入以前から継続して要支援1・2である方と同じようなサービスを受けられるようにするべき、という反対意見がありました。一方で、補正予算議案、当初予算議案ともに、いずれもきめ細やかな配慮がなされている、という賛成意見がありました。

条例議案は「議第34号」、「議第36号」および「議第50号」とも全員賛成で可決すべきものと決しました。

「請願第1号 就学援助の制度拡充を求める請願」については慎重に審議した結果、賛成少数で不採択とすべきものと決しました。主な意見として、本会議においても子どもの貧困について議論される中、この請願を議会として取り上げるべき、という賛成意見や、子どもの貧困については議会内でも議論している中であり、請願趣旨は概ね理解できるものの、個々の施策の実施については、当局とも連携した中で精査し、取り組むべき、という反対意見がありました。



【教育厚生常任委員会】

産業建設常任委員会審査報告

委員長 中田 幸雄

産業建設常任委員会は、3月17日に委員会を開催し、今定例会に上程された、平成28年度特別会計補正予算6件、平成29年度特別会計予算3件、平成29年度企業会計予算2件、条例関係議案6件、その他議案4件について、議案を所管する市民部・都市整備部・産業経済部・水道部に詳細な説明を求め審査を行いました。

議案審査の中での主な意見として、市民部の審査では、「議第13号 平成29年度近江八幡市国民健康保険特別会計予算」において、国民健康保険の被保険者数が減少しており、高齢化が進む中、被保険者の所得も減少していることは今後の財政面を考慮すると懸念がある。また、「議第33号 近江八幡市手数料条例の一部を改正する条例の制定について」は、安土地域の大型ゴミの拠点回収方式は、廃止ではなく市内全域に広げるべきといった意見がありました。

都市整備部の審査では、「議第45号 財産を取得することにつき議決を求めることについて」は、岡山コミュニティエリアの用地取得であるが、現状の土地で建替えとし、不足分を取得するべきといった意見がありました。

水道部の審査では、「議第21号 平成29年度近江八幡市下水道事業会計予算」において、平成29年度から下水道事業が公営企業化される中で、当初は一般会計からの繰入金があるが、その先は不透明な部分があり、財政面が心配であるといった意見がありました。

いずれの議案も慎重に審査した結果、議第13号・議第18号・議第33号・議第38号・議第40号および議第45号は賛成多数で可決し、その他の15議案は全員賛成で可決しました。



【産業建設常任委員会】

市庁舎整備等特別委員会報告

委員長 池上 知世

平成28年度の当特別委員会は、平成24年以降の審議内容を受け継ぎ、委員会を計5回、委員会協議会を計4回開催しました。平成28年2月策定の近江八幡市庁舎整備等基本計画に基づいて官庁街の整備や新庁舎の建設の取り組みが進められ、基本設計・実施設計を行うため7月に実施されました近江八幡市庁舎整備基本設計・実施設計業務公募型プロポーザルで最優秀提案事業者に株式会社石本建築事務所大阪支所が選定されました。

基本設計に係るパブリックコメント（意見公募）に向けて委員会及び協議会を開催し、当局および設計業者より、設計全体の基本方針、平面、立面及び断面等の配置計画、工程計画、建替え計画、建築仕上計画、構造計画、電気設備及び機械設備計画等について詳細に説明を受け、委員による質疑を活発に行いながら、慎重に検討を重ねました。当委員会として、基本設計策定中の昨年12月26日に当局に対し「新庁舎基本設計に関する意見」として申し入れを行いました。

また、本年1月には、徳島県阿南市と香川県観音寺市に新庁舎建設についての先進地行政視察を行いました。阿南市においては、当市が基本計画で想定している事業規模・事業費に近く同規模であり、観音寺市においては、当市と同じ設計業者であり、両市とも地震等の災害に対する防災拠点としての機能を備え、免震構造を採用し、防災対策機能が最大限発揮できる市民のよりどころとなる安全で安心な庁舎であるなど、当市の新庁舎建設の取り組みに向けて大変参考になりました。

今後は、近江八幡市庁舎整備基本設計の完成を受け、実施設計となりますが、新庁舎建設及び解体工事に係る全体の事業費等について、資材労務費の高騰による増加なども懸念されますが、将来の財政運営への影響を見据えて精査し、可能な限りの縮減が図られるよう引き続き審議してまいります。以上、当特別委員会の報告とします。

平成29年第1回（3月）近江八幡市議会定例会に提出された議案と議決結果

賛否の分かれた議案・請願等

議案番号	件名	会派	翔政会					創政会				新政会			①	②	③	④								
			重田剛	辻正隆	奥田孝司	西津善樹	園田新一	田中好	井狩光男	井上芳夫	岡山かよ子	岡田彦士	小西励	片岡信博	北川誠次	中田幸雄	平井信治	橋本博	西居勉	川崎益弘	加藤昌宏	井上佐由利	竹尾耕児	山本英夫	池上知世	大林宏
◇ 予 算																										
議第2号	平成28年度近江八幡市一般会計補正予算(第8号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○
議第12号	平成29年度近江八幡市一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	×
議第13号	平成29年度近江八幡市国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○
議第15号	平成29年度近江八幡市介護保険事業特別会計予算(保険事業勘定)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○
議第18号	平成29年度近江八幡市後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○
議第52号	平成28年度近江八幡市一般会計補正予算(第9号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○
◇ 条 例																										
議第25号	近江八幡市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○
議第32号	近江八幡市税条例等の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○
議第33号	近江八幡市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○
議第37号	近江八幡市立環境衛生施設条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○
議第38号	近江八幡市廃棄物の減量化、資源化及び適正処理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○
議第40号	近江八幡市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○
議第41号	近江八幡市安土健康づくりセンター条例を廃止する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	×
◇ そ の 他																										
議第44号	近江八幡市・安土町新市基本計画の一部を変更することにつき議決を求めることについて	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	×
議第45号	財産を取得することにつき議決を求めることについて	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○
議第46号	公の施設の指定管理者の指定につき議決を求めることについて	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	×
◇ 請 願																										
請願第1号	就学援助の制度拡充を求める請願	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	○

○…賛成 ×…反対 ☆…棄権 —…議長は採決に加わっていません。
 ①：日本共産党 ②：チームはちまん ③：公明党 ④：地域力みんなの会

全員一致で可決・承認・同意した議案

◇ 専 決	
議第1号	専決処分の承認を求めることについて 平成28年度近江八幡市一般会計補正予算(第7号)
◇ 予 算	
議第3号	平成28年度近江八幡市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)
議第4号	平成28年度近江八幡市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)
議第5号	平成28年度近江八幡市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)
議第6号	平成28年度近江八幡市介護保険事業特別会計(保険事業勘定)補正予算(第3号)
議第7号	平成28年度近江八幡市介護保険事業特別会計(サービス事業勘定)補正予算(第2号)
議第8号	平成28年度近江八幡市文化会館事業特別会計補正予算(第2号)
議第9号	平成28年度近江八幡市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)

全員一致で可決・承認・同意した議案	
議第10号	平成28年度近江八幡市大中の湖地区基幹水利施設管理事業特別会計補正予算（第1号）
議第11号	平成28年度近江八幡市病院事業会計補正予算（第3号）
議第14号	平成29年度近江八幡市介護認定審査会共同設置事業特別会計予算
議第16号	平成29年度近江八幡市介護保険事業特別会計予算（サービス事業勘定）
議第17号	平成29年度近江八幡市文化会館事業特別会計予算
議第19号	平成29年度近江八幡市大中の湖地区基幹水利施設管理事業特別会計予算
議第20号	平成29年度近江八幡市水道事業会計予算
議第21号	平成29年度近江八幡市下水道事業会計予算
議第22号	平成29年度近江八幡市病院事業会計予算
議第53号	平成28年度近江八幡市公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）
◇ 条 例	
議第23号	近江八幡市安土内野グラウンド条例の制定について
議第24号	近江八幡市事務分掌条例の一部を改正する条例の制定について
議第26号	近江八幡市職員定数条例の一部を改正する条例の制定について
議第27号	近江八幡市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第28号	近江八幡市職員の自己啓発等休業に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第29号	近江八幡市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第30号	近江八幡市職員の配偶者同行休業に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第31号	近江八幡市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第34号	近江八幡市桐原社会体育施設条例の一部を改正する条例の制定について
議第35号	近江八幡市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について
議第36号	近江八幡市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について
議第39号	近江八幡市特別工業地区建築条例の一部を改正する条例の制定について
議第42号	近江八幡市病院企業職員の自己啓発等休業に関する条例を廃止する条例の制定について
議第50号	近江八幡市立こどもの家条例の一部を改正する条例の制定について
議第51号	近江八幡市立看護専門学校条例を廃止する条例の制定について
◇ 人 事	
議第55号 ～ 議第76号	近江八幡市農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて
◇ そ の 他	
議第43号	字の区域及び名称の変更につき議決を求めることについて
議第47号	東近江行政組合規約の一部を変更することにつき議決を求めることについて
議第48号	市道路線の廃止につき議決を求めることについて
議第49号	市道路線の認定につき議決を求めることについて
議第54号	近江八幡市文化会館耐震改修工事請負契約の締結につき議決を求めることについて
◇ 議員提出議案（意見書等）	
会第1号	近江八幡市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について
会第2号	鉄道駅のホームにおける転落事故防止対策の更なる充実を求める意見書の提出について
会第3号	無料公衆無線LAN環境の整備促進を求める意見書の提出について

6月定例会のご案内 平成29年第2回（6月）市議会定例会は、次のような日程で予定しています。

開会日	質問日	委員会	閉会日
6月5日(月)	6月14日(水)～16日(金)	6月19日(月)～22日(木)	6月27日(火)

皆さまからの議会運営に関するご意見を、メールまたは文書にて、議会事務局までお寄せください。

〒523-8501 近江八幡市桜宮町236 Eメール：020200@city.omihachiman.lg.jp FAX：0748-36-7101



●インキ：大豆油インキを含む植物油インキ
●印刷：有害な廃液を排出しない水なし印刷